

成田－台中線新規開設および沖縄－台中線増便のご案内

チャイナ エアライン(本社：台湾 桃園市)は、2018年6月14日よりグループ会社であるマンダリン航空運航による成田－台中の新規路線を開設致します。また、既存の沖縄那覇－台中線も週4便から週5便へと増便致します。台湾直轄市である台中は台湾中部に位置しており、278万の人口は台湾第2位です。台中は近年日本からの観光旅客も増加しており、2018年11月から半年間にわたり台中フローラ世界博覧会が開催されることもあり、大変注目されている都市です。

2018年6月14日から10月27日までの夏期運航スケジュール

成田－台中線(*1)

便名	台中発(RMQ)	成田着(NRT)	運航日	運航機材	提供座席数
AE266	07:30	12:00	毎日	エンブラエル 190	エコノミー クラス 103席
便名	成田発(NRT)	台中着(RMQ)			
AE267	13:00	15:50			

(*1) 6月14日～7月13日までの期間は定期チャーター便としての運航となります。航空券の販売は、2018年4月12日より開始致します。

7月14日以降の運航スケジュールおよび航空券販売につきましては、関係国政府による許認可等の取得を条件とします。

沖縄那覇－台中線

便名	台中発(RMQ)	那覇着(OKA)	運航日	運航機材	提供座席数
AE282	09:40	12:10	水・土	エンブラエル 190	エコノミー クラス 103席
	17:50	20:20	火・木・日		
便名	那覇発(OKA)	台中着(RMQ)	運航日		
AE283	13:00	13:40	水・土		
	21:30	22:10	火・木・日		

*上記スケジュールは2018年4月現在の予定であり、変更される可能性があります。

*記載時刻は現地時間です。



チャイナ エアラインについて

□本社所在地：	台湾 桃園市大園區航站南路一號	□就航空港数：	29 か国・地域 150 空港
□加盟アライアンス：	スカイチーム	□設立年月日：	1959年12月16日
□資本金：	54,709,846,500 台湾ドル	□所有機材数：	87 機
□平均機齢：	8.1 年	□取締役会長：	何 煥軒 (Ho Nuan-hsuan)
□日本支社長：	張 明璋 (Steve CHANG)		
□日本国内就航地：	札幌、東京(成田/羽田)、名古屋、静岡、富山、大阪、広島、高松、福岡、宮崎、熊本、鹿児島、沖縄、石垣		

※データは全て本リリース発行時現在のものです。

当社に関する記事や番組等を製作される際には、当社の日本における正式な名称である「チャイナ エアライン」と記載、または呼称してください。